

あたまの健康チェック

軽度認知障害(MCI)判別ツール

10分間の質問行うことにより
軽度認知障害(MCI)の状態を
※97%の正確性で判別

※ Shankle, W. R. et al. (2005), PNAS, 102(13), 4919-4924

www.millennia-corporation.jp/ninchi/



10分程度で行える 簡単なチェック テスト

97%
MCI判別
の
正確性

専門家
でなくとも
簡易に
行える

運用容易
な
プログラム

① 10分間の質問テストを行う

電話でも
OK!



画面にオペレーター用スクリプトが表示されるためオペレーターは対象者の回答に応じて操作するだけの簡易操作

② テスト完了後すぐ レポート出力

人口統計学上算出される
MPIスコアが表示

MPI(認知機能指数)

【正常】
50.2 ≤ MPI ≤ 100

【ボーダーライン】
49.8 < MPI < 50.2

【MCIの疑いあり】
0 ≤ MPI ≤ 49.8



• Cognitive Function Index, Patent No.: # 8,202,085

• Development and validation of the Memory Performance Index: Reducing measurement error in recall tests

■ 97%の正確性で判別

米国国立老化研究所が推奨する国際的認知症診断ツールであるCERADバッテリーをベースに米国Medical Care Corporation社が研究・開発した認知機能チェックテストであり、米国内で行われた正確性検証の結果、97%の精度、94%の感度、89%の特異度を示しました。



• Trenkle, D. et al., Detecting Cognitive Impairment in Primary Care, Journal of Alzheimer's Disease (in press).
• あたまの健康チェック (Medical Care社製) によるMCIの早期発見 (第一報) 臨床と研究2007, 84(8): 122-130

■ 初期の異常・正常の判別 (信号機の役割)

本テストは、アルツハイマー型に限らず、様々な背景要因による認知機能低下に対応します。年齢や原因を問わず認知機能低下の早期発見においては、対象者の経験している認知機能低下などの問題が正常老化によるものなのか、何らかの疾病等が起因する異常なのかを精度の高いツールで、判定する必要があり本テストの利用が有用です。

■ 運用・導入も簡単

| | |
|-----------|------------------|
| ソフトウェアの導入 | × 不要 |
| 実施者の資格 | × 不問 (画面指示に従うだけ) |
| テストの実施 | 回答に合わせてクリックするだけ |
| テストの採点 | テスト後自動で行われる |
| 採点後の評価 | テスト後自動で行われる |
| 結果レポート作成 | テスト後1クリックで出力 |
| データ蓄積・出力 | いつでもCSV形式で出力可 |

■ 米国での実施件数、約50万件

研究、臨床さまざまな目的で全米で約2,500人の医師が利用。

■ 様々な機関・団体にて採用

日米の民間保険会社や地方自治体、医療機関等で採用されています。